

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 12 月 8 日

静岡地方裁判所沼津支部民事部

裁判所書記官 大塚和利

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 1 月 7 日 午前 8 時 30 分から 令和 8 年 1 月 14 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 1 月 21 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所沼津支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 2 月 10 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所沼津支部民事部
特別売却 実施期間	令和 8 年 1 月 22 日 午後 1 時 00 分から 令和 8 年 1 月 23 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 ただし、特別売却については、現金又は(1)による。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるため、権限を有する行政庁が交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを本日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 特別売却の買受申出先は、当庁執行官。申出価額は買受可能価額以上の金額で、先着順(電話・郵送申出不可。同時の場合は高額の方、同額は別途基準で)。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2,990,000 2,392,000	一括	598,000	43,866	0
1	1,150,000				
2	1,840,000				



物 件 目 録

1 所 在 裾野市呼子3丁目

地 番 2番5

地 目 宅地

地 積 208.92平方メートル

共有者 A 持分10分の9

共有者 B 持分10分の1

2 所 在 裾野市呼子3丁目 2番地5

家屋 番号 2番5

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺2階建

床 面 積 1階 68.64平方メートル

2階 53.48平方メートル

共有者 A 持分10分の8

共有者 B 持分10分の2



物 件 明 細 書

令和 7年 6月12日

静岡地方裁判所沼津支部民事部

裁判所書記官 大塚和利

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者らが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

買戻特約登記は、本執行手続では抹消しない。

ただし、買戻特約付売買契約の日から10年を経過している。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 裾野市呼子 3 丁目

地 番 2 番 5

地 目 宅地

地 積 208.92 平方メートル

共有者 A 持分 10 分の 9

共有者 B 持分 10 分の 1

2 所 在 裾野市呼子 3 丁目 2 番地 5

家屋 番号 2 番 5

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺 2 階建

床 面 積 1 階 68.64 平方メートル

2 階 53.48 平方メートル

共有者 A 持分 10 分の 8

共有者 B 持分 10 分の 2



32

令和 7 年(ケ)第 1 号
令和 7 年 2 月 3 日受理
令和 7 年 3 月 日提出

現況調査報告書

静岡地方裁判所沼津支部

執行官 良 村 和 徳 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 裾野市呼子 3 丁目

地 番 2 番 5

地 目 宅地

地 積 208.92 平方メートル

共有者 A 持分 10 分の 9

共有者 B 持分 10 分の 1

2 所 在 裾野市呼子 3 丁目 2 番地 5

家屋 番号 2 番 5

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺 2 階建

床 面 積 1 階 68.64 平方メートル
2 階 53.48 平方メートル

共有者 A 持分 10 分の 8

共有者 B 持分 10 分の 2



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	裾野市呼子3丁目2番5	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	☒ ほぼ公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☒ 建物配置図のとおり	
占有者及び占有状況	☒ 土地共有者A,B ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を共有（所有）し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項	☒ 別紙「その他の事項」記載のとおり	
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者A,B ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅（空き家）として動産を残置したまま占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	☒ 別紙「その他の事項」記載のとおり	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 保管開始日 平成 年 月 日	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 建物配置図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

- 本件土地について
本件土地には、電柱及び簡易物置が存する。
前面道路は、市道2383号線である。
- 本件建物について
本件建物内の壁は、損傷している箇所が見受けられる。
同建物の玄関扉は、破損している。
- 本件物件に係る供給施設・公法上の規制の概要等については、評価書中の記載を参照されたい。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ A (共有者)	1 私は、本件建物の共有者です。相共有者であるBは、母親です。 2 息子が昨年末まで使用していましたが、現在は、本件建物は誰も使用していません。 3 建物内は、使用していない動産がそのまま放置されています。 4 電気、ガス、水道の供給はすべて停止しています。
☒ B (共有者)	1 私は、本件建物の共有者です。相共有者であるAは、息子です。 2 私は、昨年の10月頃まで本件建物に住んでいましたが、他所へ引っ越し、孫が昨年末まで使用していましたが、現在は、誰も使用していません。 3 本件土地には、電柱及び簡易物置があります。 4 本件土地は、道路沿いの木々があるため、冬は、あまり陽があたりません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年2月3日 (月)	執行官室	間取図交付請求 (郵送) 裾野市役所
7年2月4日 (火) 9:00-9:15	物件所在地	現地確認、外観写真撮影、占有関係調査
7年2月6日 (木) 11:05-11:15	静岡地方法務局沼津支局	隣接土地等の全部事項証明書申請
7年2月19日 (水)	執行官室	共有者A、B及び債務者Cに対し、占有関係照会書送付 (郵送) 返信用封筒添付 Bにつき書面による回答あり
7年2月25日 (火)	執行官室	共有者Bから事情聴取 (電話)
7年3月5日 (水) 9:40-10:20	物件所在地	占有関係調査、立入調査、写真撮影、評価人同行、境界調査、共有者A、Bと面談

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

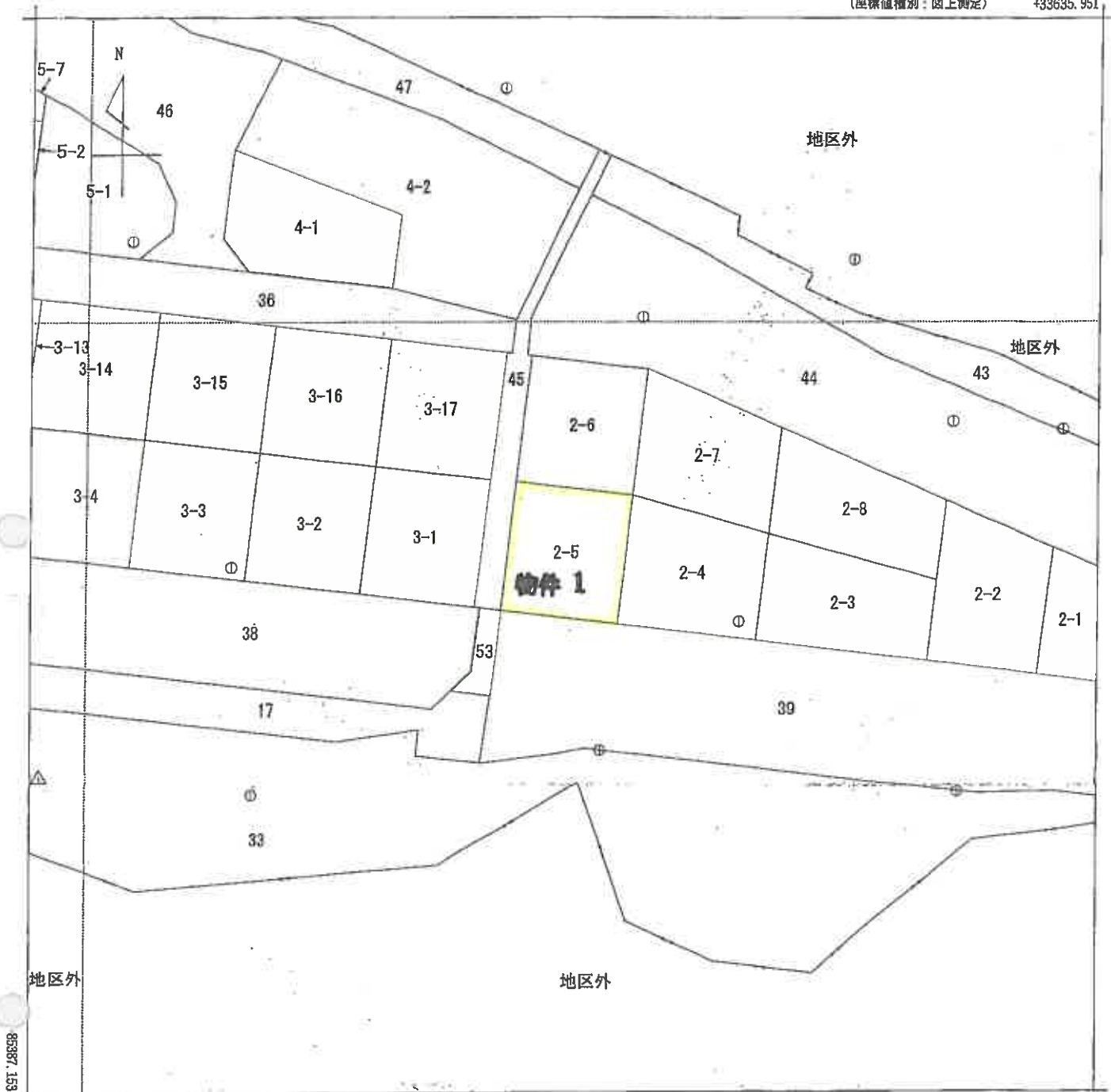
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

A3をA4に縮小

(座標値種別：図上測定)

+33635.951

-85251.153



+33510.951

(座標値種別：図上測定)



請求部分	所在地					裾野市呼子三丁目		地番	2番5					
出力縮尺	1/500		精度区分	甲三		座標系番号又は記号	Ⅷ		分類	地図(法第14条第1項)国調法19-5指定		種類	土地改良所在図	
作成年月日						備付年月日(原図)				補記事項				

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年12月16日

静岡地方税務局沼津支局

登記官

請求番号：25-1

(1/1)

(6枚目)

登記年月日：平成11年4月13日

A3をA4に縮小

令和6年12月16日 静岡地方裁判所沼津支部
これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

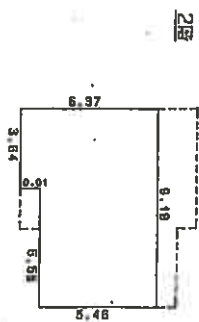
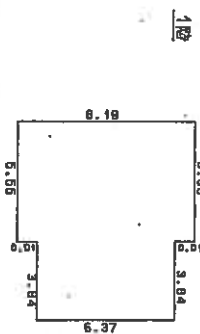
登記官

015343

各階平面図

家屋番号	2-5
建物の所在	裾野市呼子三丁目2-5

建築物平面図



求積法
 $9.19 \times 5.46 = 50.1774$
 $3.64 \times 0.81 = 2.9484$
計 53.1258

床面積 53.40㎡



静岡県土地家屋調査士会指定用紙

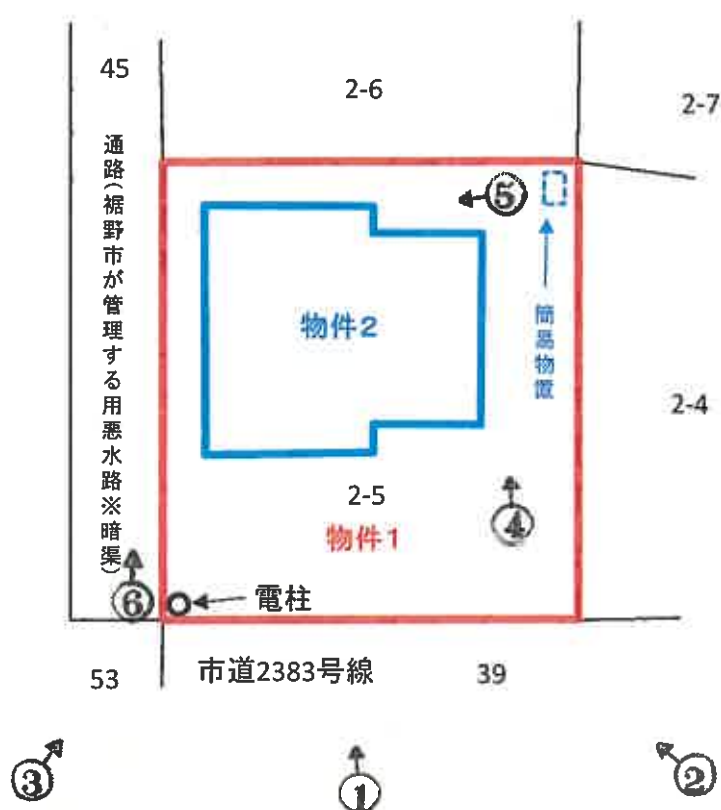
作成者 土地家屋調査士 沼津市
(平成11年)

総尺 1/250
申請人

法多
11.4.13
処理

(単位m)
1/500

 写真撮影方向を示す



(8枚目)

間取図

物件 2

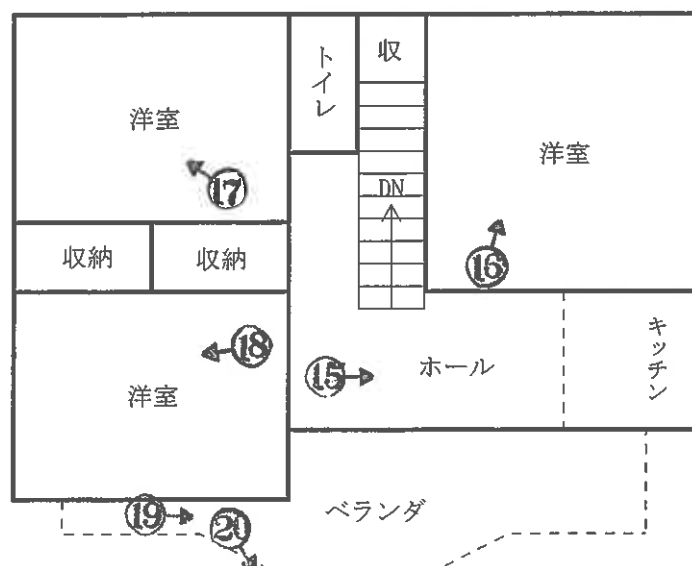
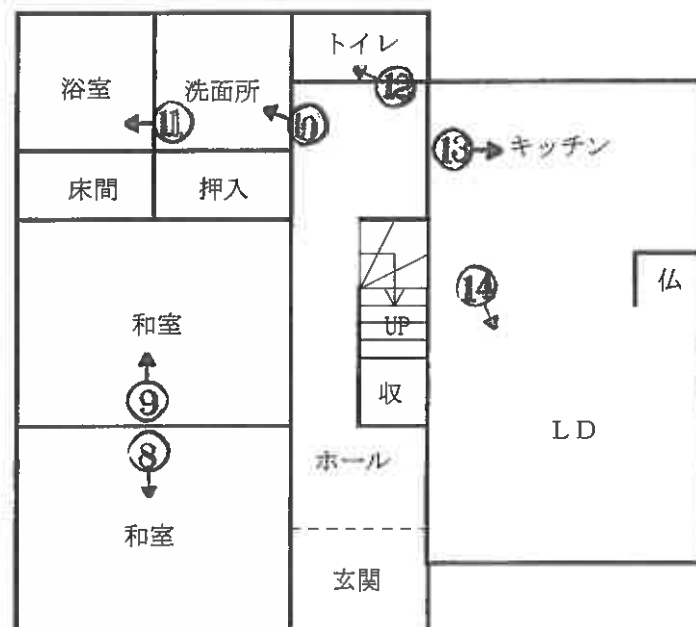


写真 1



写真 2



写真 3



物件 2

物件 1

写真 4



物件 2

物件 1

写真 5

物件 2



物件 1

写真 6

物件 2



物件 1

写真 7

物件 2



写真 8

建物内の状況



写真 9

建物内の状況



写真 1 0

建物内の状況



写真 1 1

建物内の状況



写真 1 2

建物内の状況



写真 1 3

建物内の状況



写真 1 4

建物内の状況



写真 1 5

建物内の状況



写真 1 6

建物内の状況



(17 枚目)

写真 1 7

建物内の状況



写真 1 8

建物内の状況



写真 1 9

ベランダ



写真 2 0

ベランダからの眺望



求 意 見 書

海 野 克 明 殿

令和 7年 9月25日

静岡地方裁判所沼津支部民事部

裁判所書記官 大塚和利

別紙物件目録記載の不動産につき、売却基準価額を、別紙のとおり変更することについて、意見を求めます。

本書面を受け取った日から14日以内に、下記欄に記載をして提出してください。

意 見 書

売却基準価額の変更は、

(1) 相当である。

(2) 不相当である。

「
|
|
|
」

(3) その他

「
|
|
|
」

「
|
|
|
」

「
|
|
|
」

令和 7年 9月29日

評価人

海野 克明



物 件 目 録

1 所 在 裾野市呼子3丁目

地 番 2番5

地 目 宅地

地 積 208.92平方メートル

共有者 A 持分10分の9

共有者 B 持分10分の1

2 所 在 裾野市呼子3丁目 2番地5

家屋 番号 2番5

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺2階建

床 面 積 1階 68.64平方メートル
2階 53.48平方メートル

共有者 A 持分10分の8

共有者 B 持分10分の2



(別紙)

物件番号	前回の売却基準価額 (円)	今回の売却基準価額 (円)	一括売却
1	1,920,000	1,150,000	0
2	3,070,000	1,840,000	0
1, 2	4,990,000	2,990,000	一括
(備 考)			



令和 7年（ケ）第 1号
令和 7年 3月 5日現地調査
令和 7年 3月10日 評価

静岡地方裁判所沼津支部 御 中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

海野 克明 印

物 件 目 録

- 1 所 在 裾野市呼子 3 丁目
 地 番 2 番 5
 地 目 宅地
 地 積 208.92 平方メートル
 共有者 A 持分 10 分の 9
 共有者 B 持分 10 の 1

- 2 所 在 裾野市呼子 3 丁目 2 番地 5
 家屋 番号 2 番 5
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 68.64 平方メートル
 2 階 53.48 平方メートル
 共有者 A 持分 10 分の 8
 共有者 B 持分 10 の 2

第1 評価額

一 括 価 格	
金 4, 9 9 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 9 2 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 3, 0 7 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 上記評価額は引受債務相当額を控除する前の価格である。

第3 目的物件

番号	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり	
2	物件目録記載のとおり	
特 記 事 項		
・ 物件1の土地上に物件2の建物が存する。		

※ 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R御殿場線「岩波」駅の北西方 直線距離約4.8km (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	一般住宅が建ち並ぶ、郊外の傾斜地に開発された住宅地域	
主な公法上の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ペ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化調整区域 用途無指定 60% 200% — 土砂災害警戒区域
画 地 の 状 況	地 積 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢 接 道 状 況 そ の 他	208.92m ² (登記地積) 長方形 間口約13.8m、奥行約15.1m 北～東緩傾斜地 南側道路とほぼ等高に接面する中間画地 —
接 面 道 路 の 状 況	南側幅員約10.5mの舗装市道（建築基準法上の道路）	
土 地 の 利 用 状 況	現況利用…物件2の建物の敷地 目的外建物の有無…無	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 あり ガス配管 ※集中プロパン 下 水 道 ※集中污水处理施設 (注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管 (以下、施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引き込みが出来る状 態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておら ず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は 配置されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項 に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

特 記 事 項	・対象地前面市道の南(対面)側は傾斜地となっており、やや日照を阻害する要因となっている。 - また、本件土地を含む周辺地域一帯について、以下のとおり土砂災害(特別)警戒区域の指定がある。 - 現 象 名：急傾斜地の崩壊 - 箇 所 番 号：103-S-3003 - 区 域 名：呼子三丁目 - 告 示 番 号：第656号 - 告示年月日：平成30年9月28日 - なお、本件土地の全域が土砂災害警戒区域に指定されている。 ・本件土地の西側に存する幅約3m程度の通路は裾野市が管理する用悪水路(暗渠)であり、建築基準法上の道路ではない。当該通路は北方に傾斜しており、北側隣接地は本件土地より約1.5～2m程度低い。 ・本件土地南側市道は東方に緩傾斜しており、東側隣接地は本件土地より0～0.5m程度低い。 ・本件土地を含む周辺地域一帯(呼子1～3丁目)は裾野市土地開発公社による開発行為(平成6年2月7日、都計第2-33号、静岡県土地利用対策委員会承認済)により開発・造成されたものであり、戸建住宅の建築については許可不要(建築確認機関によっては建築基準法60条の適合証明を求められる可能性はある)とのことである。 ・汚水処理に関しては住宅団地内で集中処理されている。金銭の負担その他詳細については呼子ニュータウン汚水処理施設組合に確認されたい。 ・本件土地内南西端部付近に電柱が、北東端部付近に簡易物置が存する。 ・その他事項に関しては、執行官の現況調査報告書を参照されたい。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐用 年数	建 築 年 月 日：平成11年4月5日（登記） 経 過 年 数：約26年程度 経済的残存耐用年数：約 9年程度
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：スレート葺 外 壁：サイディング等 内 壁：クロス等 天 井：クロス、板張等 床：フローリング、畳等 設 備：電気、衛生、給排水等 その他：特になし
床面積（現況）	ほぼ登記どおりとみられる
現 況 用 途 等	現況用途：居宅 間 取 り：後添間取図参照
品 等	普通
保 守 管 理 の 状態	一部やや劣る
建 物 の 利 用 状況	建物共有者らが一部動産類を残したまま、空家の状態で居宅として占有している。 ※ 詳細については執行官の現況調査報告書を確認されたい。
特 記 事 項	・外壁の一部に損傷が見られる。本件建物については定期的なメンテナンスはなされていないと見られる。 また、屋内の壁面、床面、玄関扉等に経年劣化や利用に伴う汚損や損傷、破損等が見られる。継続利用にあたっては相応の補修等費用を要すると思料する。

第5 評価額算出の過程

適切な複合不動産の取引事例が収集されず、また、対象物件が居宅とその敷地で収益物件ではないため、比準価格と収益価格は求めず、積算価格より評価額を求めるものとする。

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件1の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共 有 持 分 オ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ=カ
1	31,600	1.00	208.92	0.90	—	5,940,000

ア 標準画地価格

地価公示地 裾野ー6

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $38,000\text{円}/\text{㎡} \times 99.6/100 \times 100/104 \times 100/115 \div 31,600\text{円}/\text{㎡}$

◇時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である

◇標準化補正：方位

◇地 域 格 差：公示地等は街路条件にやや劣るが行政条件、接近条件、環境条件等に優る

イ 個 別 格 差：高低差、画地条件等

ウ 地 積：登記数量による

エ 建 付 減 価：建物と敷地の状態等を考慮した

オ 共有持分：—

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ÷エ
2	180,000	122.12	0.15	3,300,000

ウ 現 価 率：耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、次のとおり求めた。

経過年数26年、経済的残存耐用年数9年、観察減価40%

(耐用年数に基づく方法) (観察減価法)

現価率= $9\text{年} \div (9\text{年} + 26\text{年}) \times (1 - 0.40) \div 0.15$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格（円） ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 （円） ア×イ＝ウ
1	5,940,000	0.4	法定地上権	2,380,000

イ 土地利用権等割合：物件2の物件1に係る土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物 件 番 号	基礎となる価格 （円） （1①カ、1②エ） ア	土地利用権等価格の 控除及び加算 （円） （2①ウ）イ	占有減価 修 正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評価額 （円） （ア±イ）×ウ ×エ×オ
1	5,940,000	－ 2,380,000		0.9	0.6	1,920,000
2	3,300,000	＋ 2,380,000	－	0.9	0.6	3,070,000
一 括 価 格（合 計）						4,990,000

ウ 占有減価修正：－

エ 市場性修正：この種の不動産の市場性等を考慮するとともに、目的物件の個別的要因等を充分考慮したが、南方に傾斜地を控えやや日照を阻害する要因となっていること、土砂災害警戒区域の指定があること等の理由により、市場性が劣ると判断されるので所要の修正を行った。

オ 競売市場修正：第2 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示地価格（裾野－6）

所 在：裾野市千福が丘2丁目9番10

価 格：38,000円/㎡

価 格 時 点：令和6年1月1日

地 積：226㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：南側6m市道

用 途 指 定 等：市街化区域、第1種低層住居専用地域（50%、80%）

地 域 の 概 要：一般住宅が建ち並ぶ高台に開発された住宅地域

第7 附属資料

1 位 置 図

2 公 図 写

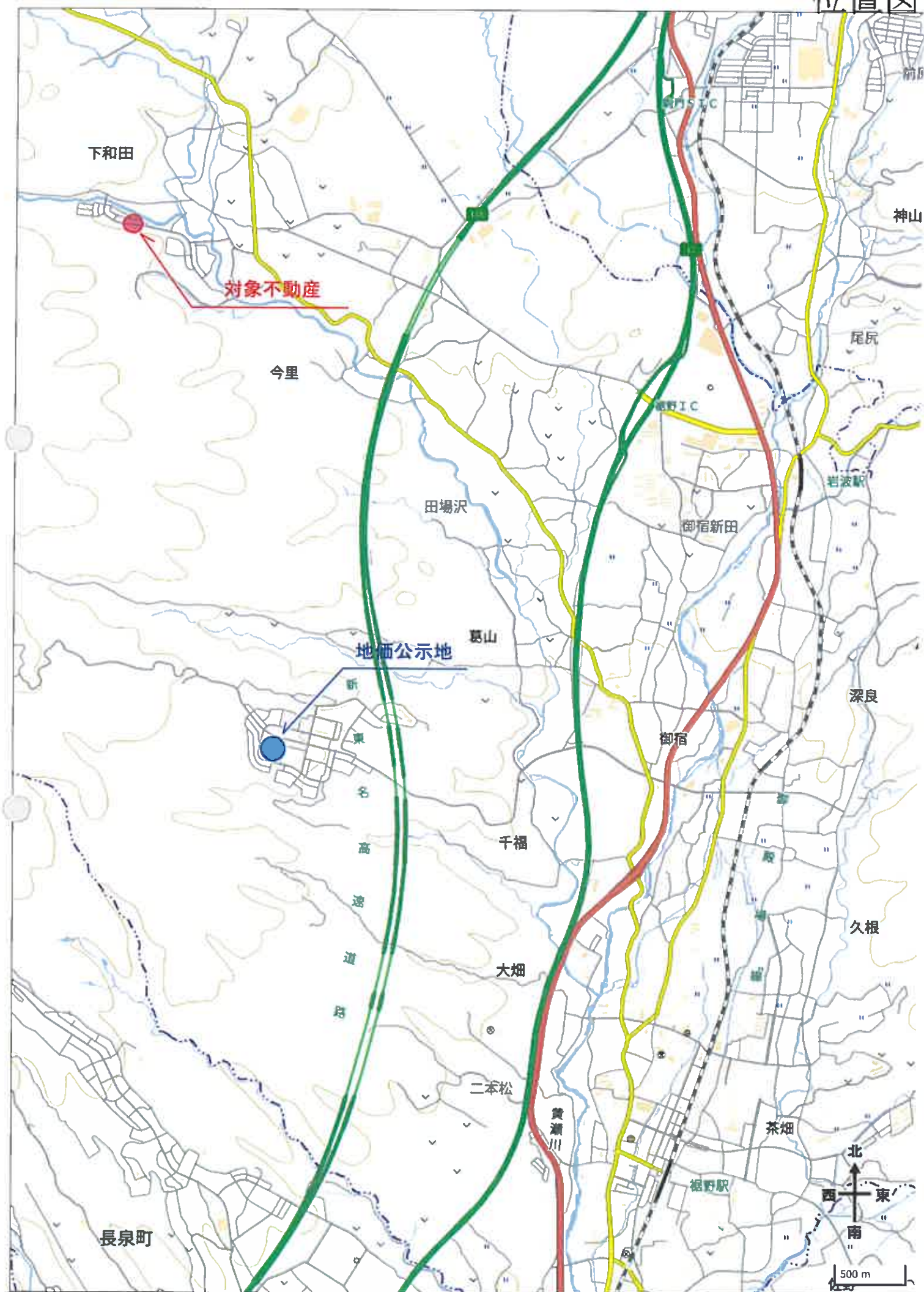
3 地 積 測 量 図 写

4 建 物 配 置 図

5 間 取 図

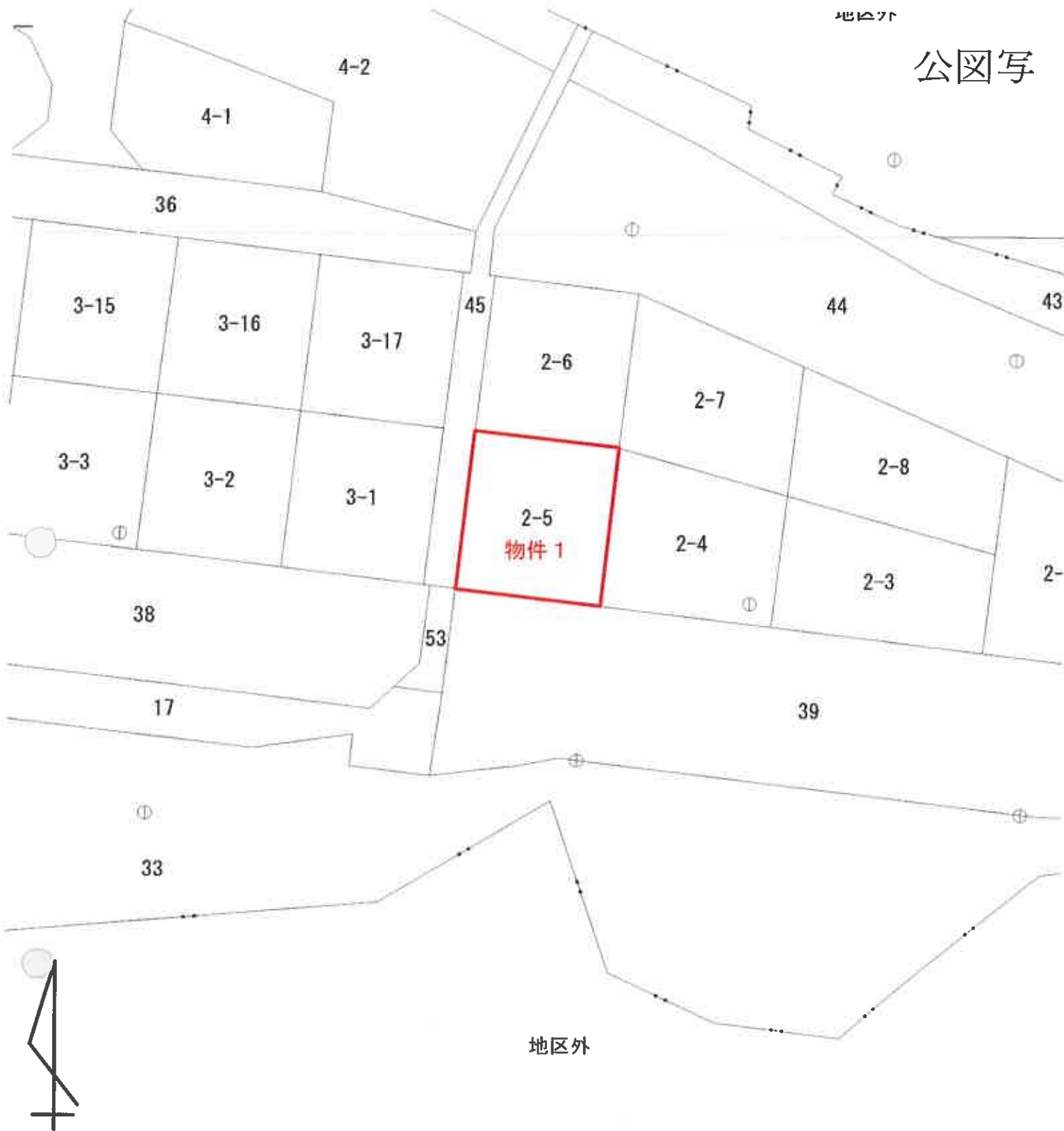
以 上

位置図



地区外

公図写



地区外

【縮尺】1 : 500

(座標値種別：図上測定)

地番区域見出

呼子3丁目

裾野市呼子三丁目

地番 2番5

精度

中一

座標系

測点

八幡

地図(法第14条第1項)国調法

経緯

土地改良区方図

地積測量図

4/A

242767

地番 2-5 662-23

土地の所在 裾野市呼子三丁目

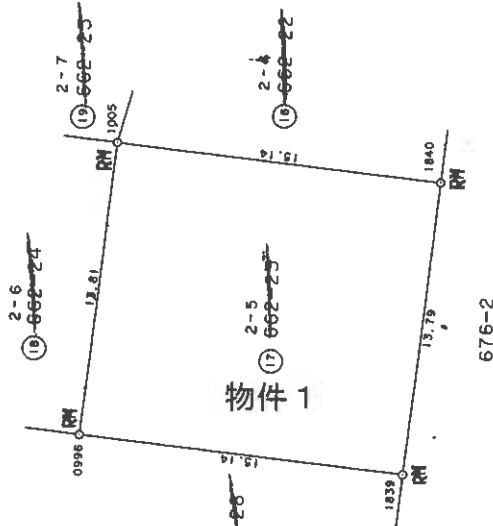


17/163

座標求積表

地番	⑪ 662-23	2-5			
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn		
1839	-85683.792	33848.606	-563410.048870		
1840	-85685.397	33862.302	454872.302766		
1005	-85670.359	33864.033	563666.829285		
0996	-85668.752	33850.312	-454711.241096		
			倍面積	417.844085	
			面積	208.9220425	
			地積	208	m ²

物件 1



676-2

法務局
登記部
B 7.29
処理

境界線略号 S…石杭 C…コンクリート杭 P…プラスチック杭 R…金属杭 M…木杭 L…鉛杭 (単位m)

作製者 土

申請人

縮尺 1/250

建物配置図



※公図、建物図面、地積測量図等を基に現地調査を踏まえて作成した概略図であり、現況と相違する可能性がある。

間取図

物件 2

